

豊島区がん対策推進計画 (第4次)

概要版

令和8年(2026年)3月改定

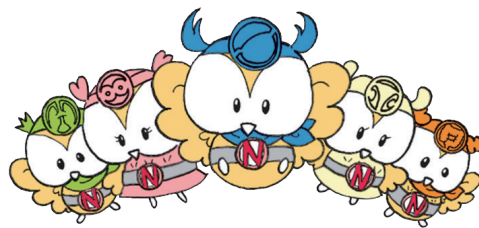
我が国では昭和56年以降、がんは死因の第1位となっています。生涯のうち2人に1人はがんに罹患し、3人に1人ががんで亡くなるといわれています。このような状況を踏まえ、がん対策は区民の生命と健康にとって重要な取り組みといえます。

豊島区では、平成22年12月に「豊島区がん対策推進条例」を制定し、その具体的な施策の実現のため翌年3月に「がん対策推進計画」を策定し、平成28年3月に第2次、令和3年3月に第3次と、これまで二度の改定を行いました。

今回の改定では、計画期間を健康分野の行動計画「豊島区健康プラン」の最終年度である令和11年度までに合わせ、本計画を「豊島区健康プラン」に包括することを見据えて策定いたしました。

基本理念

がんに対する理解と関心を持ち健康的な生活習慣を実践しながら
地域で暮らしていけるまちづくり



計画期間

計画期間：4 か年
令和8(2026)年度～令和11(2029)年度

改定の ポイント

- 国の動向を踏まえたがん検診の見直しを記載
- HPVワクチン接種の最新動向を記載
- がん診断(告知)直後の自殺対策を記載
- 「若年がん患者に対する在宅療養支援事業」など新規事業を記載

がん対策の推進における4つの柱～分野別施策～

I がん検診の推進

基本方針 がんの早期発見・早期治療のため、がん検診の受診率の向上をめざします。

計画の構成

1. 実施すべきがん検診
2. がん検診受診率の向上
3. がん検診の質の向上
4. 検診受診率向上に伴う財政負担の想定



豊島区が実施するがん検診（令和8年度現在）

部位	検査項目	対象年齢	受診間隔
胃	問診、胃部エックス線検査	40歳以上	1年に1回
	問診、胃内視鏡検査	50歳以上の偶数年齢で選択可能	2年に1回
肺	問診、胸部エックス線検査、 喀痰細胞診（重度喫煙者のみ）	40歳以上	1年に1回
	問診、胸部エックス線検査、 低線量CT検査、 喀痰細胞診（重度喫煙者のみ）	40歳以上の偶数年齢	2年に1回
大腸	問診、便潜血（2日法）	40歳以上	1年に1回
子宮頸	問診、視診、子宮頸部細胞診、内診	20歳以上の女性	2年に1回
	問診、視診、子宮頸部細胞診、内診、 HPV-DNA検査	30・36・40歳の女性	-
乳	問診、マンモグラフィ、視診、触診	40歳以上の女性	2年に1回
前立腺	PSA検査	50～74歳の偶数年齢の男性	2年に1回

※赤字は国の指針（令和7年7月1日一部改正）と異なる検査・対象で区が実施しているもの

Ⅱ がんの予防・普及啓発

基本方針

がんに対する理解と関心を深められる普及啓発を実施し、がん予防への取り組みを推進します。

計画の構成

1. がんに関する正しい知識の普及
2. 生活習慣の改善
3. がんの発症予防及び前がん状態での早期発見
4. 喫煙による健康被害の予防



Ⅲ がん患者と家族の支援

基本方針

がん患者と家族の支援を行い、住み慣れたまちで安心して暮らせるしくみづくりをめざします。

計画の構成

1. がん情報に関する情報提供
2. がん患者や家族の不安軽減
3. 緩和ケアとがん地域医療連携の推進



豊島区近隣のがん相談支援センター

名称	問い合わせ先	対応曜日・時間
東京都立駒込病院 患者・地域サポートセンター	文京区本駒込3-18-22 03-6311-6891	月～金曜日 9時～17時
日本大学医学部附属板橋病院 がん相談支援センター	板橋区大谷口上町30-1 03-3972-0011	月～金曜日 8時30分～12時、13時～16時
帝京大学医学部附属病院 帝京がんセンター がん相談支援室	板橋区加賀2-11-1 03-3964-3956	月～金曜日 9時～16時 夜間がん電話相談窓口 (03-3964-1211) 月・金 17時～21時

Ⅳ ライフステージに応じたがん対策

基本方針

ライフステージに応じたがんに対する支援を行い、時期に応じた適切な治療や支援を受けられるしくみづくりをめざします。

計画の構成

1. 小児・AYA世代に対する支援
2. 働く世代に対する支援
3. 高齢者に対する支援



ライフステージごとの特徴・課題



「東京都がん対策推進計画（第二次改定）」より作成

豊島区がん対策推進計画 〈第4次〉概要版
令和8年（2026年）3月

編集・発行 豊島区 健康部 地域保健課
TEL (03) 3987-4243